

災害概略シート

項 目	内 容
災害の名称	1960 チリ地震津波
災害の種別	地震、津波
概 要	チリ地震は、1960（昭和35）年5月21日、南米チリ海溝で発生した表面波マグニチュード8.3、モーメントマグニチュード9.5を記録した観測史上最大規模の地震である。24日には、津波第1波が伊豆諸島に到達し、太平洋沿岸において最大波高4mを記録した。特に、北海道、三陸沿岸、志摩半島が甚大な被害を受けた。
時 代	近代（昭和時代）
発生年月日	1960（昭和35）年5月21日〔地震発生〕、同年5月24日〔津波到達〕
主な被災地域	北海道、青森県、岩手県、宮城県、三重県、その他広域に津波被害が及んだ。
被災規模	死者・行方不明142名、重傷者872名、家屋全壊約1,500戸、罹災世帯3万2,049戸（約16万名）。
特記事項	